

こころの健康相談のご案内

留萌保健所では、こころの健康相談を開設します。こころの問題でお悩みの方やご家族の方、支援に困っている関係者の方は、お気軽にご相談ください。相談は無料。相談の秘密は厳守いたします。

1 相談内容（一般相談・思春期相談）

- ① 統合失調症、うつ病、認知症、依存症、高次脳機能障害、自殺関連等の相談
- ② 発達障がい、引きこもり、登校拒否、家庭内暴力、非行、性の問題
- ③ 家庭、職場、学校での人間関係の問題

2 担当者

- (1) 一般相談（精神科医師）
 医療法人社団萌仁会荻野病院 理事長 荻野 武裕 氏
 社会医療法人博友会平岸病院 副院長 高橋 伸幸 氏
 医療法人風のすずらん会江別すずらん病院 医師 瀧澤 紫織 氏
- (2) 思春期相談（心理士）
 公認心理士・臨床心理士 河原 由紀 氏
 公認心理士・臨床心理士 河岸 由里子 氏

令和3年度 こころの健康相談 開催日程

開設日	時間	会場	内容	担当
6月10日(木)	14時00分～16時00分	留萌保健所	思春期相談	河原先生
7月27日(火)	14時00分～16時00分	留萌保健所	思春期相談	河原先生
8月6日(金)	9時30分～11時30分	留萌保健所	精神相談	瀧澤先生
9月10日(金)	14時00分～16時00分	留萌保健所	精神相談	高橋先生

※事前予約が必要です。申込み順のため、希望日に予約できないことがあります。

お問合せ先 留萌保健所健康推進課健康支援係 ☎0164-42-8327

※受付時間：月～金曜日 8時45分～17時30分

イベントカレンダー

※日程は変更となる場合がありますので、予めご確認ください。

5月→6月

日	月	火	水	木	金	土
				5月		
				20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
苦前町健康づくり推進 地域支援事業「正しく 学ぶ！筋力トレーニ ング講座①」（とまま え温泉ふわっと） 13時30分～14時45分						TDK第2回「トウ モロコシ植え、巢 箱づくり」（公民館） 午前9時～
30	31	6月	1	2	3	4
			1歳6ヶ月児・ 3歳児健診 （公民館）			
6	7	8	9	10	11	12
					健康相談（公民館） 午前10時～ 午前11時30分	
13	14	15	16	17	18	19
		健康相談（苫前地 区コミュニティセ ンター） 午前10時～ 午前11時	ラッコクラブ② （公民館）			特定健診・肝炎ウ イルス検診・エキ ノコックス症検診 （苫前地区コミュ ニティセンター）
20	21	22	23	24	25	26
特定健診・肝炎 ウイルス検診・ エキノコックス 症検診（公民館）				献血車町内 3か所巡回 午前9時～ 午後4時30分		TDK第3回 「カヌー体験」

特設人権心配ごと相談所が開設されます

6月1日は人権擁護委員の日です。人権擁護委員は、いつでも地域住民からの相談に応じています。人権相談は、離婚相談などの家庭内の問題や借地借家の問題、隣近所のもめ事など、幅広い内容を受け付けており、相談は無料、相談内容等の秘密は厳守されることとなっています。

気軽に相談できる場所として法務局に人権相談所が常時開設されていますが、苫前町でも特設人権心配ごと相談所を下記により開設します。日ごろからのお困りやお悩みになっていることがありましたら、この機会にお気軽にご相談ください。

日時	苫前地区：苫前地区コミュニティセンター（竹橋委員） 10:00～12:00
6月1日(火)	古丹別地区：苫前町公民館（草薙委員） 13:00～15:00

相談についてのお問合せ：旭川地方法務局留萌支局（☎0164-42-0492）

令和3年4月1日付で法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

新渡戸 杏子氏 苫前地区（新任）

自転車の安全利用の促進を

自転車に乗るときは、正しい交通ルールを守り、安全に自転車を利用して交通事故に気を付けましょう。

【自転車安全利用五則】

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- ⑤ 子供はヘルメットを着用

お問合せ先 羽幌警察署 ☎0164-62-1110



6月1日は「電波の日」です

総務省では6月1日を「電波の日」と定め、6月10日までの「電波利用環境保護周知啓発強化期間」に電波利用に関するルールの周知・啓発活動を行います。

総務省 北海道総合通信局では、電波の使われ方を監視し、適正な電波環境の維持に努めています。電波に関する困りごとやご相談は、お問合せください。

お問合せ先 総務省 北海道総合通信局 ☎011-737-0099

※電話受付時間 8時30分～12時00分、13時00分～17時00分（土・日・祝日を除く）

6月は「外国人労働者問題啓発月間」です

国内で就労している外国人は多数おりますが、その就労状況をみると、社会保険等の未加入や適正な労働条件が確保されないなどの問題が散見されます。

このような状況を踏まえ、外国人を雇い入れる際は、次の3点をご確認ください。

- ① 就労が認められる在留資格であること
- ② 雇入れ・離職の際には、それぞれハローワークに届出を行うこと
- ③ 労働保険・社会保険等の加入をはじめ適正な雇用管理を行うこと

なお、厚生労働省では労働施策総合推進法に基づく、外国人労働者の適正な雇用管理のための指針を定めていますので、ご確認いただき、外国人を雇用するようお願いいたします。

また、お問合せにつきましては、お近くのハローワーク又は労働基準監督署までお願いいたします。

お問合せ先 ハローワーク留萌 ☎0164-42-0388

留萌労働基準監督署 ☎0164-42-0463

役場新採用職員を紹介

令和3年4月1日付



佐々木 千尋
保健師

【抱負】
この度、保健福祉課に配属となりました。保健師として、苫前町に貢献できるように精一杯頑張ります。よろしくお願いします。



北川 千絵
主事

【抱負】
4月から総務財政課に配属となりました。皆さまのお役に立てるよう、自分にできることを精一杯やっています。



石澤 美奈
主事補

【抱負】
4月から住民生活課に配属されました。苫前町職員としての自覚を持ち、住民の皆様のお力になれるよう頑張ります。よろしくお願いします。



阿部 涼太
主事補

【抱負】
4月から総合政策室へ配属されました。早く仕事と職場に慣れるよう努力していきたくと思います。

JA北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は

5月：5月27日(木)
6月：6月10日(木)、24日(木)

大変混み合いますので、なるべく事前の**電話予約**をお願いいたします。

不明な点がありましたら電話でお気軽におたずねください。

受付
13時～
16時15分

管理栄養士による「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」内科の予約診療です

7月：7月14日(水)〈予定〉

午前・午後とも**予約制**です。ご希望の方は電話でお気軽におたずねください。

毎月、管理栄養士が対応します。医師の診察があります。



JA北海道厚生連 苫前厚生クリニック (☎65-3535)

5月 町税の納期

今月は、

固定資産税

の納付月です。

納期内納入にご協力願います。

風力発電の売電状況

(町営風車「風来望」)

令和3年4月分の実績

供給電力量 609,822 kWh
12,074,475円

苫前町の交通事故情報

令和3年4月の事故状況

発生件数 0件 死者数 0件 負傷者数 0件

令和3年4月末までの累計

発生件数 0件 死者数 0件 負傷者数 0件

交通事故死ゼロ日数は

4月30日現在で1,499日

行政相談員が委嘱されました。

令和3年4月1日付で総務大臣から行政相談員に委嘱されました。

西川 加代子氏
(再任)

青木 和雄 72 4月18日 古丹別
越後トシ子 90 4月17日 苫前
本田ヒナ子 74 4月15日 力屋
大川 ミエ 91 3月31日 力屋
伊藤 英雄 88 3月22日 長島
中野智津子 93 3月21日 古丹別
氏名 年齢 死亡日 住所
阿部 宗弘 古丹別 大窪 千穂 古丹別
末永くお幸せに
氏名 住所 氏名 住所
古川 陽鳳(長男) 大輔 3/27 苫前
氏名 父母 出生日 住所

戸籍の小箱

○古丹別 橋場産業株式会社様
○力屋 本田忠勝様
○苫前 古谷きみ子様
○長島町内会へ
○長島 伊藤美津様

ご厚志に感謝します

議会だより

No.123

苫前郡苫前町字旭37番地の1

令和3年度 苫前町各会計予算

一般会計

42億 4,143万 8千円

特別会計(6会計合計)

16億 9,533万 6千円

総額 59億 3,677万 4千円

特別会計予算

国民健康保険特別会計	4億4,457万6千円
介護保険特別会計	4億4,910万7千円
後期高齢者医療特別会計	6,196万1千円
簡易水道事業特別会計	4億2,501万4千円
下水道事業特別会計	2億 934万8千円
風力発電事業特別会計	1億 533万0千円

令和3年第1回町議会定例会は3月8日に招集され、会期を17日までの10日間と決め、開会初日は条例4件、その他1件、令和2年度一般会計及び各特別会計補正予算6件を可決し、町長、教育長が執行方針を説明した。

翌9日は、令和3年度一般会計及び各特別会計の予算説明のあと、予算特別委員会に付託し、10日から14日までは議案精査のため休会とした。15日に再開、1名が一般質問を行ったあと、予算特別委員会に付託された議案の審議を行った。一般会計外特別会計予算6件、条例6件、発議1件、追加議案1件のすべてを可決し、会期を2日残して15日に閉会した。

令和3年度各会計予算可決 新型コロナウイルス感染症対応 漁業対策など

令和3年度 主な事業

- 地元特産品等販路拡大事業
- 合葬墓改修工事
- 苫前漁港将来ビジョン計画策定業務
- 新規漁業就業者支援事業助成金事業
- 中小・小規模事業者持続的発展事業補助金

昭和50年に建設され老朽化に伴い耐震検査が行われる消防古丹別支署



- 熊モニュメント改修工事
- 町営住宅改善事業
- 消防古丹別支署庁舎耐震検査
- 三角点スキー場ロッジ改築工事

新年度予算の審議については19ページ以降の予算特別委員会の内容をご覧ください。



苫前町のシンボルとして人気がある熊モニュメント

令和2年度 補正予算

一般会計

補正額 1億6,417万円減

総額 (6特別会計を含め)

75億9,104万円

〔福祉センターの廃止に伴う関係条例の整備に関する条例〕

コミュニティセンター建設に伴う福祉センター及びシルバープラザの廃止。
苦前町公民館条例から公民館苦前会館を削除。

〔スポーツ施設設置条例の一部改正〕

現状利用実態のない苦前スポーツ広場を廃止。

〔過疎地域自立促進市町村計画の変更〕

町内光ファイバ整備のため、過疎地域自立促進計画に高度無線環境整備推進事業を追加。

〔職員の給与に関する条例の一部改正〕

職員の時間外勤務手当の基礎となる1時間当たりの給与額に寒冷地手当を含める。

〔公民館条例及び農村環境改善センター設置条例の一部改正〕

公民館及び農村環境改善センター使用料を原則無料化する。

〔墓地条例の一部改正〕

社会情勢の変化に伴い、お

墓継承やお骨管理が困難な方々が選択できる納骨手段として合葬墓を整備するための改正。

〔国民健康保険条例の一部改正〕

安定した財政運営を図るため保険料率の改定及び課税額の定義変更に伴う文言の整備並びに関係規定の改正。

〔介護保険条例の一部改正〕

第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき令和3年度から5年度までの介護保険料について定める。

〔上平共同利用模範牧場設置及び管理に関する条例の一部改正〕

牧場運営の効率化を図るため指定管理者制度を導入。

〔指定管理者の名称及び指定管理者の指定期間〕

〔指定管理者の名称〕
令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

〔一般会計及び各特別会計の予算補正〕

〔西議員〕

国勢調査を行う上で新型コロナウイルスの影響はあったか。保健師の人員不足をどう捉えているか。暖房用燃料費等給付金の減額理由は。成人式は今後、時期を移して開催するのか。

〔谷平井総合政策室長〕

調査員の協力のもと、特段影響もなく、無事に終えることができた。

〔谷横野保健福祉課長〕

現状、十分な人員ではない。臨時保健師を採用し、凌いできた。

〔谷平井住民生活課長〕

施設入所や冬期間の長期不在による対象者の減及び灯油単価の下落による。

〔谷森社会教育課長〕

令和3年度成人式との合同開催の希望調査を行う。

〔質田沢議員〕

認定こども園施設型給付費負担金の減額理由は。保健師の採用についての考えは。環境保全型農業直接支援対策事業補助金の減額理由は。

〔谷長澤こども教育課長〕

苦前認定こども園の入所実

数が、当初見込みより減ったため。

〔谷横野保健福祉課長〕

令和3年度は正規職員1名増の4名分を予算計上し、臨時保健師が必要な時に応援を依頼する。

〔谷宮野農林水産課長〕

実施面積が大幅に減ったため。

〔質伊藤議員〕

牧場使用料収入の減額理由は。成年後見人制度の利用がなかったが、制度を必要としている人を町は認知しているのか。

〔谷宮野農林水産課長〕

預託頭数が減ったため。

〔谷横野保健福祉課長〕

町としても、認知状態で制度が必要な方は把握している。

〔産業振興基金条例の一部改正〕

農協合併による店舗名称変更のための改正。苦前町農業協同組合をもい農業協同組合に改める。

〔議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例〕

公職選挙法の改正により、選挙公営が拡大されたことから、選挙運動用自動車使用、ビラ及びポスター作成の公費負担、議員選挙用に係るビラ頒布の解禁及び供託金制度導入のため条例を制定する。



上平共同利用模範牧場

Q. 郷土資料館のこれからについて どのように検討するか

A. 改修することが可能かを含め検討する

質問

間宮議員



郷土資料館の改修は

令和3年度に郷土資料館の収蔵庫解体工事が計画され、今後資料館の改修も検討されているとのことから、次の3点について伺う。

- ① どのような方法で検討しているのか。
- ② 施設の完成は何年頃を想定しているのか。
- ③ 過去5年間の平均来館者は何名か。その評価はどのように考えているのか。

答弁

池田教育長



郷土資料館は、昭和3年建設の旧役場庁舎を、昭和55年の町開基100年記念事業として大規模改修し、昭和58年度に郷土資料館として開館、建設から94年が経過し、修繕しながら現在に至っている。

● 令和2年10月、郷土資料館外壁補修の際に床下の状況を確認したところ、木材自体は



改修が急がれる郷土資料館

乾燥して良好な状態だが、土台部分に湿気による腐食が認められた。現状の建物をベースとした改修の可否や工法などを建設課で検討しており、建物自体が歴史的に貴重な資料であるため、有効活用していきたいと考えている。状況が確認でき次第、改修に向けて検討する。

● 平成31年1月の総務産業常任委員会では、当郷土資料館及び考古資料館を令和4年度までに改修するとしていたが、工法・事業費・他の公共施設整備との関係から、計画が延びる可能性もある。

● 令和2年度の利用者は、新型コロナウイルスの影響で351人と大幅に減少したが、令和元年度以前の5年間は、総利用者数が24619人、年平均4923人であり、平成24年度からは毎年4500人を超えている。

近年テレビなどで注目された三毛別ヒグマ事件に関する展示はもとより、本町の教育・産業・歴史を語る上で貴重な施設として大事に管理運営していく。

答弁

富士町長



歴史的に貴重な展示物

町民のためにも貴重な文化・歴史資料は残していきたい。我が町の資料館は、現在の場所に今の形であることが重要で、収蔵品も漁業・農業等の歴史が詰まった充実した内容と言える。資料館としての認識と貴重な建物の意義を広く町民に持つてもらい、町民参加型の改修を考えている。

予算特別委員会

委員長 村本 隆
副委員長 田沢 收

一次産業生産基盤の確立へ

高齢者・子育て対策などの拡充に向けて

一般会計

質西委員

エビ簞オーナー・風車まつり・凧あげ大会各実行委員会に予算計上しているが、コロナ禍においての開催方法は、実行委員会のモチベーションを下げないため、2年連続中止とならぬよう、オンライン等を活用したPR継続の検討をしている。

宮野農林水産課長

風車まつりが中止の場合、エビ簞オーナーはオンライン抽選等を検討。

宮本田商工労働観光課長

現段階では、風車まつりを開催予定。今後、実行委員会の意見や感染状況により判断する。

宮森社会教育課長

凧あげ大会は、感染とワクチン接種の状況によるが、屋内外で行っている部分を工夫しながら開催したい。

宮福十町長

イベントは日々の生活の生きがいに結び付くものであり、コロナ対策等を工夫して、開

催する方向で進んでいきたい。

質伊藤委員

昨年12月の一般質問で、コロナ禍における町民の健康管理についてお聞きし、「新北海道民生委員児童委員活動スタイル」を参考にした民生委員による見守り活動に取り組むとの答弁だったが、予算計上しているのか。

最近の高齢者の健康管理状況は。

宮横野保健福祉課長

関連予算はない。道民児童より民生委員活動の考えが示され、行動する上での留意点を民生委員協議会へ連絡している。

町からは、地域支え合い推進員が、75歳以上の独居で介護サービス等を利用せず、町内・近隣町村に家族が居ない方に、電話で生活と体調の確認、困りごとが無いかを確認し、関係課へ引継いでいる。

質田沢委員

上平共同利用模範牧場で使用する育成牛GPS装置の内

容は。

公共施設木質化備品購入とは。町有林工事費の計上がないのなぜか。

宮野農林水産課長

GPS装置を預託牛に装着し頭数の確認や発情、疾病の兆候が把握可能となり業務の省力化が図られる。

森林環境贈与税を財源に、道産材のテーブル、イスを購入し普及啓発に努める。

町有林の間伐工事は、森林組合と協議の上、見送った。

質西委員

漁港将来ビジョン計画は、どのような内容で立案しているのか。

宮福十町長

岸壁の改良や畜養場の設置、就労環境などの将来像を描いて進めたい。

宮野農林水産課長

令和4年で計画を終了し、次期計画を固める。諸課題の解決に向け、漁業者等と議論を進めていく。

質早川委員

農業支援対策事業の排水改善促進は開始から数年が経過している。近年は異常気象が続く、排水対策が重要と考えるが、明渠の新設だけでなく再度排水の掘りなおしも助成

対象とすべきでは。

宮野農林水産課長

事業内容は、前年度と変更はないが、排水改善促進について、農協と検討したい。

質早川委員

アライグマ処分場購入費と有害鳥獣による被害状況と被害額は。

アライグマ捕獲のための防除従事者証の交付人数は。

宮野農林水産課長

アライグマの保管及び処分場として2連式の車庫を購入する。2年度末の捕獲実績は、鹿が667頭、アライグマは262頭と前年より倍増しており、被害額は500万円程に上る。捕獲に必要な従事者証の交付人数は、現在184名。

質伊藤委員

新規就農者対策事業補助金180万円の対象者は。国の補助金など新規就農者に対する助成が複数あつて混乱するため、町が整理し、対象となる学生等に解かりやすくアドバイスして欲しい。

宮野農林水産課長

本町には新規就農者と受入れ農家対象の2通りの補助金がある。今回の予算は受入れ農家が対象で、農業法人から

の申請。国の補助金も含め制度をまとめて学生等に配布できるようにする。



苫前商業高等学校

質伊藤委員

高校対策費が例年通りで変化が無い。高校が無くなつて、教職員や学生がいなくなることで交付税や地域経済が受ける影響を考えると、募集停止を阻止しなくてはいけない。学生の要望に寄り添う補助金の検討と住民を巻き込んだ苫前商業高等学校を盛り上げる対策を。

宮長澤子ども教育課長

生徒の道外募集に向けた計画書が高校から道教委に提出され、現在承認確認待ち。道外募集には、地域資源を活用した地域学(苫前学)10単位以上の教育課程編成が必要。承認確定後、予算補正が必要に

なる可能性もある。

答池田教育長

本町の高校対策補助は、他町村に比べ手厚い内容となっている。今後、地域学を含めて検討し、地域、住民を巻き込んで高校を盛り上げたい。

質阿部委員

介護付有料老人ホームの設置場所や運営企業の募集、施設の入所要件などはどうなっているのか。

答横野保健福祉課長

施設誘致なので事業者が設置場所を準備することになるが、もしも見つからなければ町が旧厚生病院跡地を紹介予定。今後、公募事務を進めるので、まだ確定していない。入所対象者は介護度1〜5の方とする。

質西委員

将来を見据え、施設の後処理についても、募集段階で協議しておくべきでは。

答横野保健福祉課長

土地は譲渡せず貸付する考えのため、現状復旧による返還を想定。

質間宮委員

合葬墓について、仏教会との協議を進めながら、諸課題を捉えていくべき。

苦前地区スキー場ロッジは

夏季の間、トイレ以外も休憩所として住民に開放するのか。

答平井住民生活課長

町営墓地内の墓じまいを第一に考え、一人暮らしや身寄りのない方などについては相談に依じる。今後、仏教会と相談しながら進めたい。

答森社会教育課長

ロッジの休憩利用について団体等と相談していきたい。



現在の三角点スキー場ロッジ

質田沢委員

国際交流事業の昨年度の派遣実績は。

合宿誘致補助事業は、宿泊施設が満床状態のため今年度は実施しないとのことだが、解消されれば実施する考えはあるのか。

答長澤子ども教育課長

昨年度は新型コロナウイルスの影響で中止したため派遣実績は少ない。

答森社会教育課長

大型工事関係者の宿泊によつて長期間施設が満床のため、今年度は合宿誘致事業予算を計上していない。

答池田教育長

今後、満床状態が解消されたら改めて検討する。

質早川委員

苦前町空家対策推進協議会の内容と委員の構成は。

全道社会教育委員連絡協議会負担金の予算措置は。

答星建設課長

平成28年度空家等基本計画を策定、翌29年度に推進協議会が設立された。空家を6段階で評価し、特定空家として持ち主に通知する。5名の委員構成により令和3年6月をめどに新たな政策を提出予定。

答森社会教育課長

留萌地方社会教育委員連絡協議会は、3千円の負担金が発生するが、全道社会教育委員連絡協議会負担金は、留萌管内市町村教育委員会協議会より全道協議会に支出するため、町費での予算措置はない。

質西委員

とままえ交流事業が予算計上されているが、今年度の主眼はどこにあるのか。

古丹別小学校のペレットボイラーとバックアップボイラーの稼働割合は、ペレット

単価上昇の影響などを踏まえ、今後検討が必要ではないか。

答森社会教育課長

婚活を前面に出さず交流を主に進めていく。その先で出会いなどに結びついていけたらと考えている。

答長澤子ども教育課長

ペレットボイラーと灯油ボイラーは半々の稼働となっている。

答池田教育長

価格的には、灯油が有利な状況であるが、脱炭素という観点からペレット利用も重要と考える。

質田沢委員

国鉄代替基金とバスの減便についての考え方は。

答平井総合政策室長

基金残高は現在2億円弱であり、バスの減便についても検討していく。

質伊藤委員

給食調理場の食品冷却機購入にあたり、既存の食品容器は使用可能か。

信金から贈与されたドローンは、どのように使われているのか。また、使用する上で資格は要るのか。

答長澤子ども教育課長答

使用できる。

答成川総務財政課長

令和2年度に贈与されたが、

使用者のライセンスは不要。職員2名を研修させる予定であったが、コロナの影響で研修会が中止となった。ドローンの活用実績はない。令和3年度も研修会に職員を派遣予定。

風力発電事業特別会計

質田沢委員

送電線の課題がクリアされた場合、風車増設の考えはないのか。

答福土町長

送電網体制拡充や売電価格なども注視しながら、積極的に展開していきたい。

総括質疑

質西委員

今年度当初予算で基金繰入額が多くなっているが、経常経費の枠配分による予算編成に限界が来ると分析する。政策予算を抑制するには、住民が行政予算に頼らないまちづくりを進めることが大事だと思う。そのためには、住民所得の向上と域内循環の還流や共助の仕組みの構築が不可欠と思うがどうか。一次産業の基盤整備と将来設計が必要となるが、近年新たに始める事業が見られ、特に水産業従事者に寄り添い、協働で物事

を進めていただきたい。今後の水産業にどのようなことを期待し、この予算・事業に至ったのか考えを伺う。

答成川総務財政課長

平成16年の予算編成から枠配分方式による経常経費の圧縮を行ってきたが、事実上削るところがない状態。今年度は1億4千万円ほど基金の取り崩しを見込むが、大きな要因は、ふわたとなど公共施設の改修費で、今後は郷土資料館、浄水場、公民館、下水道、苦前中学校などが改修期に入ってくるので大型の財政支出が予想されるため計画的な運営に努めなくてはいけない。公債費負担も増えてきているので、しっかりと検証し次年度以降に備えるようにしたい。

答福土町長

一次産業の経営基盤を強固にしなが、ふるさと納税など自主財源の確保を目指す。有利な地方債や交付金を活用し行財政改革を行いながら健全な財政運営に努めたい。水産業においては、担い手育成・労働力・新規就業者・漁港漁場整備の4つのキーワードを掲げていきたい。これからは作り育てる漁業を推進し蓄養施設やホタテ漁岸壁の課題などに向き合いながら、ICTを活用しスマート水産業を押し上げたいと考える。加

えて流通改革に向けた協議も進めていかななくてはいけない。

質阿部委員

政策立案について伺いたい。厚労省が発表した人口推計では30年後の苦前町は1250人余りと半減するが、管内同規模の町は本町ほど減少しない数値が示されている。これは、先に手を打ってきた結果であろうとも推察する。豊かな将来に向けた人口対策を行っていくべきと考えるが今年度の政策においてこれらの観点から答えられるものがあるれば伺いたい。

答福土町長

持続可能な産業形態を作り上げ、いつまでも暮らしていける町をめざし、老後を過ごしていけるように、また、子どもたちを増やしていける環境を整える施策を展開していかなければならない。更には先進的な政策を立案し、合理的、効果的に進めていくためにもスマート農業やスマート水産業・再生可能エネルギー等を推進していく。その事が人口減対策に繋がっていくものと考えている。今年度は地元特産品販路拡大事業・新規漁業就業者支援事業・介護付老人ホーム整備事業・幼児遊園整備事業などの新規事業を展開する予定。

委員会レポート

総務産業常任委員会・議会報発行特別委員会・臨時会

介護付き有料老人ホームの整備に向けて ～第8期介護保険事業計画で示される～

上平共同利用模範牧場を指定管理業務へ、新規漁業就業者支援など

総務産業 常任委員会

1月7日
開催

- マイナンバー情報連携に係る児童手当システムの改修情報提供ネットワークシステムを用いた行政機関間の情報連携を行うため、児童手当システムの改修費用を補正
- 町有林人工造林地間伐事業
力昼町有林間伐事業費及び木材販売委託料の予算補正
- 長島5線道路路線(修米大橋)橋りょう高欄補修工事
11月28日発生車輛事故による破損部分の現状回復補修工事賠償金は事故当事者の自動車保険対応
- 臨海配水池事業による公有財産購入費

- 更新のための用地購入
- 学校給食共同調理場石油給湯器取替工事
給湯ボイラーの経年による更新

総務産業 常任委員会

1月29日
開催

- 羽幌町外2町村衛生施設組合
令和元年度から5カ年計画で進める新施設整備の令和2年度における新最終処分場土

木施設実設計等の概要説明
●上平共同利用模範牧場における指定管理者制度への移行
苦前町農業協同組合との指定管理に関し、組合長と町長が基本合意、農協理事会にて承認され4月1日から移行予定

総務産業 常任委員会

2月19日・
22日開催

- 北留萌消防組合新年度予算
古丹別支庁庁舎耐震検査委託料
- 救急活動用生体観察モニタ
1更新
- 苦前支署指令広報車更新
- 消防救急デジタル無線維持
管理修繕
- 第5次総合振興計画・後期
基本計画の策定
- 当該計画案(令和3年度・
令和7年度)の概要説明
- 第2期苦前町まち・ひと・
しごと創生総合戦略の策定
- 意見募集結果報告等
- 新型コロナウイルス対応地方創生臨
時交付金第3次補正分
- 地元特産品等販路拡大事業
- プレミアム地域振興券発行
事業
- 中小・小規模事業者持続的
発展事業等

計3761万円

●地元特産品等販路拡大事業
●ふるさと納税の増額に向け
た地元生産者の応援

令和3年度予算額
1215万円減
19017万円

●生活路線バス等維持費補助
●国への支援要請並びに関係
団体との路線の効率化及び
改善の検討

●国民健康保険税条例の一部
改正
●税率の改定と課税額の定義
変更のため

●町職員の給与に関する条例
の一部改正
●寒冷地手当を時間外勤務手
当基礎額に算入

●力屋地区各種申請業務等取
次事務委託の拡充
●力屋郵便局との業務委託項
目の拡充

●町議会議員及び長の選挙に
おける選挙運動の公費負担に
関する条例の制定

●保健福祉課所管主要事業
●デイサービスセンター入浴
設備更新事業への補助

●公職選挙法改正による選挙
公営の拡大、議員選挙のピ
ラ頒布解禁及び供託金制度
の導入

●第8期高齢者保健福祉計
画・介護保険事業計画
●当該計画素案(令和3年度
～令和5年度)の概要説明

●苦前地区コミセンについて
●総合案内、図書コーナー管
理などの業務を社会福祉協
議会へ委託

●福祉センターの廃止に伴う
関係条例の整備
●福祉センター設置条例の廃止
●シルバークラブ設置及び管
理に関する条例の廃止

●住民生活課所管主要事業等
●出産祝金交付額の変更
●結婚新生活支援事業

●公民館の設置規定から公民
館苦前会館を削除
●公民館苦前会館の職員配置
規定を削除

●地域集会所施設改修補助金
●ごみステーション設置工事
●合葬墓の整備

●スポーツ施設設置条例の一
部改正
●利用実態のない苦前スポー
ツ広場を廃止する

●し尿等収集運搬車の購入
●汚水処理施設共同整備事業
●羽幌町外2町村衛生施設組
合負担金

●社会教育施設の工事費
●公民館機械室他給排水管取
替工事

令和2年度予算補正額

114万円

●郷土資料館収蔵庫解体工事
●B&G海洋センター防水等
改修工事

99万円
1502万円

●公民館使用料の見直し
●公民館使用料を原則無料と
することに伴う関係条例等
の一部改正等

3500万円

●古丹別保育所の認定こども
園への移行
●現在の認定保育所に幼稚園
的機能を備えた保育所型認
定こども園へ移行

●特別支援教育支援員の配置
●特別支援学級在籍児童数に
対し不足が生じる教育支援
員を国の基準に沿うよう1
名増員

●学校給食共同調理場備品購
入
●真空冷却機

236万円
407万円

●炊飯二重食缶×4缶

21万円

●感染症対策の学校教育活動
継続支援事業
●80万円×4校

320万円
体温測定サーマルカメラ
×4台

●加湿器

6台×4校

206万円

●令和3年度土木事業
●道路照明設置工事

古丹別地区

14箇所

●町営住宅改善事業
●商工団地

3棟6戸の改善

11箇所

●古丹別南2丁目線歩道補修
工事(継続)

89m

●川添団地通線歩道補修工事
(新規)

181m

●苦前東1条線歩道補修工事
(新規)

98m

●苦前東3条線歩道補修工事
(新規)

219m

●昭和長島線横断ボックス補
修工事(新規)

16m

●旭長島線歩道整備工事
(継続)

200m

●港団地通線改良舗装工事
(新規)

102m

●古丹別東団地通線交差点改
良舗装工事(継続)

24m

●南昭和線改良舗装工事
(新規)

160m

●北香川3号線改良工事
(新規)

210m

●旭東線(旭東橋)詳細設計委
託業務(新規)

北長島8号線(間宮橋)詳細
設計委託業務(新規)

●上三溪線(農水橋)詳細設計
委託業務(新規)

霧立2号線(山下橋)詳細設
計委託業務(新規)

●橋りよう長寿命化総合点検
委託業務(継続)

鳴泉橋線(鳴泉橋)橋りよう
修繕工事(継続)

●三溪線橋(三溪橋)橋りよう
修繕工事(継続)

●町営住宅改善事業
●商工団地

3棟6戸の改善

11箇所

●古丹別南2丁目線歩道補修
工事(継続)

89m

●川添団地通線歩道補修工事
(新規)

181m

●苦前東1条線歩道補修工事
(新規)

98m

●苦前東3条線歩道補修工事
(新規)

219m

●昭和長島線横断ボックス補
修工事(新規)

16m

●旭長島線歩道整備工事
(継続)

200m

●港団地通線改良舗装工事
(新規)

102m

●古丹別東団地通線交差点改
良舗装工事(継続)

24m

●南昭和線改良舗装工事
(新規)

160m

●北香川3号線改良工事
(新規)

210m

●旭東線(旭東橋)詳細設計委
託業務(新規)

北長島8号線(間宮橋)詳細
設計委託業務(新規)

●上三溪線(農水橋)詳細設計
委託業務(新規)

霧立2号線(山下橋)詳細設
計委託業務(新規)

●橋りよう長寿命化総合点検
委託業務(継続)

鳴泉橋線(鳴泉橋)橋りよう
修繕工事(継続)

●三溪線橋(三溪橋)橋りよう
修繕工事(継続)

●町営住宅改善事業
●商工団地

3棟6戸の改善

11箇所

●古丹別南2丁目線歩道補修
工事(継続)

89m

●川添団地通線歩道補修工事
(新規)

181m

●苦前東1条線歩道補修工事
(新規)

98m

●苦前東3条線歩道補修工事
(新規)

219m

●昭和長島線横断ボックス補
修工事(新規)

16m

●旭長島線歩道整備工事
(継続)

200m

●港団地通線改良舗装工事
(新規)

102m

●古丹別東団地通線交差点改
良舗装工事(継続)

24m

●南昭和線改良舗装工事
(新規)

160m

●北香川3号線改良工事
(新規)

210m

●旭東線(旭東橋)詳細設計委
託業務(新規)

北長島8号線(間宮橋)詳細
設計委託業務(新規)

●上三溪線(農水橋)詳細設計
委託業務(新規)

霧立2号線(山下橋)詳細設
計委託業務(新規)

●橋りよう長寿命化総合点検
委託業務(継続)

鳴泉橋線(鳴泉橋)橋りよう
修繕工事(継続)

●三溪線橋(三溪橋)橋りよう
修繕工事(継続)

●町営住宅改善事業
●商工団地

3棟6戸の改善

11箇所

- 中小・小規模事業者持続的発展事業
- 商店街にぎわい創出事業（スタン・プラーリー事業）
- 販路開拓支援事業
- 罷モニコメント改修工事
- 経年劣化による役場庁舎前罷モニコメントの改修
- 新規漁業就業者支援事業
- 町内で新たに漁業を目指す人、漁業経営を開始した人に支援し、担い手確保を図る

- 漁業研修資格取得支援事業
- 漁船・漁網等購入支援事業
- 漁業定着奨励事業
- 令和3年4月1日施行
- ホタテ養殖倉庫火災廃棄物処分費用に係る補助金
- 令和2年11月に発生した火災で罹災したホタテ養殖漁業者5軒の早期復旧を支援するために、廃棄物処分費用の補助金を交付
- 農村地域防災減災事業北長島地区負担金
- 八線沢幹線水路改修のための調査及び整備計画を策定
- 上平共同利用模範牧場の指定管理者の指定
- 指定管理者
- るもい農業協同組合苦前支所
- 指定の期間
- 令和3年4月1日から令和8年3月31日
- 指定管理料 支払いなし

第1回 臨時議会

1月8日 開催

- 工事請負契約の変更契約の締結について

役場庁舎耐震改修及び苦前地区コミュニティセンター建設工事契約額の増

【補正額】

- 建築主体 2552万円
- 電気施設 265万円
- 機械設備 493万円

● 一般会計補正予算

- 児童手当副本登録内容改修業務委託料 24万2千円追加
- (財源 国庫補助金 16万円)
- 町有林人工造林地間伐事業間伐工事、販売委託 75万円増
- (財源 道補助金 43万円)
- 学校給食共同調理場給湯器取替工事 124万円追加

一般会計総額

【63億5716万円】

● 簡易水道事業特別会計補正予算

- 臨海配水池更新事業用地購入 2万円
- 購入費

簡易水道事業特別会計総額

【1億3566万円】

第2回 臨時議会

2月4日 開催

- 専決処分報告と承認
- 後期高齢者医療に関する条例の一部改正

- 介護保険条例の一部改正
- 一般会計補正予算
- 上平共同利用模範牧場バンクリーナーチェーン修理 48万円追加

- 避難所感染症対策用資材・プライベートルーム購入
- プライベートルーム購入 契約相手 (有)マルキ小阪商店 数量 200張
- 契約金額 1185万円

- 公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部改正
- 上平共同利用模範牧場の指定管理を行うための関係規定の改正
- 物品売買契約の締結

- 避難所感染症対策用資材・プライベートルーム購入
- プライベートルーム購入
- 契約相手 (有)マルキ小阪商店
- 数量 200張
- 契約金額 1185万円

新議場

令和3年第1回町議会定例会は、コミセンのプレオープンとして新議場で令和3年3月8日に開会されました。コミセンの正式オープンが4月1日なので、議会傍聴はできませんでしたが、新しい議会中継システムにて従前どおり役場ロビー・公民館ホールにて、より鮮明な画質で中継をご覧いただけたいと思います。4月以降は、コミセンロビーのモニターでも議会中継をご覧になれますのでご利用ください。

なお傍聴席は車椅子の方を含め23名が入場可能ですので、役場1階の住民生活課にて手続きをし、新設のエレベーターで3階までお越しください。多くの皆様のお傍聴をお待ちしております。



編集後記

新型コロナウイルス感染症の発生から1年以上経過しましたが、依然として終息を迎えるには至っていません。町民の皆さんが健康で、元気に充実した従来の生活に戻れることを願うばかりです。

4月から議会は苦前地区コミュニティセンター3階の新たな議場での開会となります。是非傍聴に足を運んでいただきたいと思っております。是非傍聴に足を運んでいただきたいと思っております。是非傍聴に足を運んでいただきたいと思っております。是非傍聴に足を運んでいただきたいと思っております。

今年も豊漁・豊作の年になります事を祈念いたします。

文責／早川 日出利



認定 苫前こども園



認定 古丹別こども園



苫前小学校



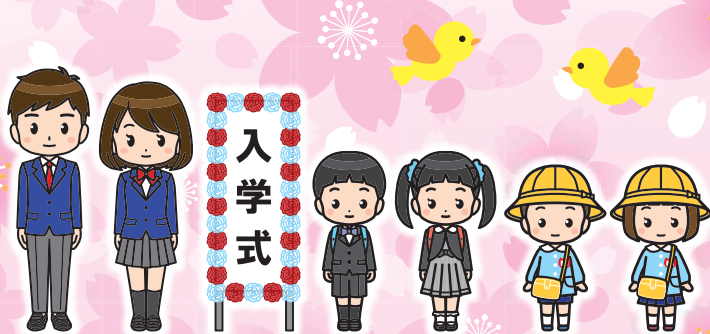
古丹別小学校



苫前中学校



古丹別中学校



苫前商業高等学校

入学
ギ
ャ
ラ
リ
ー

新型コロナウイルス感染防止にご協力をお願いします。
「新しい生活様式」の実践をお願いします！

ご自身の症状に不安がある場合は、次の窓口にご相談ください。

「新北海道スタイル」はじめよう



手を洗おう



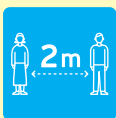
咳エチケット



換気をしよう



3つの「密」をさげよう



いまは、きよりととって



テイクアウトやデリバリーも

	電話番号	開設時間
体調についての相談 ○苫前町保健福祉課	専門窓口ではありません 0164-64-2215	平日 8:30~17:15
帰国者・接触者相談センター		
○北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター	0120-501-507 (フリーコール)	24時間
○留萌保健所	0164-42-8310	平日 8:45~17:30
○厚生労働省電話相談窓口	0120-565-653 (フリーダイヤル)	9:00~21:00 (土日祝も含む)